

続天下泰平 (1955)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1955/02/20

【解説】

「天下泰平」の続編で、脚本の西島大と龍野敏以外は前作と同じスタッフ・キャストが顔を揃えた。一年前に東洋電機を追い出された立春大吉は、岡崎の会社乗っ取り計画が進んでいることを知り、会社の株を買い占めるべく大阪で資金稼ぎに余念がなかった。日高聖子から会社の状況を聞いた大吉は杉村洋介に協力を依頼、杉村は東洋電機の株買い占めに乗り出す。大吉に想いを寄せる矢瀬由比子は杉村商事の女子社員となり、大吉に近づいていった。東洋電機の株を買い進めていた大吉だったが、ついに資金が底をついてしまう。大吉は由比子に頼み、東洋電機の大株主で彼女の父である竜之助を紹介してもらい、彼からの協力を取り付けるのだった。

【クレジット】

監督 杉江敏男

製作 堀江史朗

原作 源氏鶏太

脚本 西島大

龍野敏

撮影 完倉泰一

美術 村木与四郎

音楽 飯田信夫

出演 三船敏郎 Toshiro Mifune

久慈あさみ

宝田明

佐野周二

笠智衆

寿美花代

土屋嘉男